

たべものビンゴ（イラスト版・フリーなし）進行台本

対象年齢	年少～小学校１年生 ※ビンゴに慣れてきた子におすすめ
目安時間	約 10 ～ 15 分（人数に関わらず楽しめます）※詳しくは「遊び方ガイド」をご覧ください。
登場する食べ物	12 種類（りんご、とうもろこし、バナナ、いちご、おにぎり、メロンパン、ハンバーグ、エビフライ、オムライス、カレーライス、ラーメン、プリン）
準備するもの	① ビンゴカード（人数分） ② コールカード（A4 用紙 12 種類） → コールカードを折って箱や袋に入れる。 ③ ○をつけるためのペンやシール等 ④ 黒板等に貼るためのテープ・マグネット （必要に応じて） ビンゴ見本 進行台本 クイズヒント集

■ はじめのあいさつ・ルール説明

動 き	声 が け
カード配布 書き終えるのを待つ	「まずはカードの下にお名前を書こうね！」 「書けたお友達は、ペンを置いて先生を見てね」
ルール説明	「今日は『たべものビンゴ』をするよ！」 「先生が出す食べ物と同じ絵を、自分のカードから探してね！」 「同じ食べ物が自分のカードにあったら、○をつけてね！」 【ペンの時】「ぐるーっと○をつけてね！」 【シールの時】「シールをペッタンしてね！」
必要に応じて 「ビンゴ見本」を見せる 黒板等に貼る 絵を指す 縦の列を指して 横の列を指して 斜めの列を指して	「この絵を見てね」 「○をつけていって、○が 3 つ並んだら『ビンゴ!』だよ！」 「たてに 3 つ並んでもビンゴ！」 「よこに 3 つ並んでもビンゴ！」 「ななめに 3 つ並んでもビンゴ！」
ビンゴの説明	「まんなかを通っても、通らなくても、○がまっすぐ 3 つならんだら『ビンゴ!』だよ！」 「ビンゴになったお友達は、ゴールだよ！」 「ビンゴになったら、大きな声で『ビンゴ!』って先生に教えてね！」

💡 ビンゴがはじめての場合は、「ビンゴ見本」を使用して説明することをおすすめします。

💡 引いたカードは、黒板や壁の見やすい場所に並べると子どもが自分でも確認しやすくなります。

■ここからゲームスタート

<コール形式：イラストを引いて掲示> (クイズなしで絵を見せるだけ)

イラストカードを引く 高く掲げて見せる カードを黒板等に貼る	「最初のたべものは…(例:)りんごだよ」 「みんなのカードにも、りんごはあるかな？」 「りんごを見つけたら、○をつけてね」 「今は○がつかなくても大丈夫だよ!」 「さあ、次の食べ物は何かかな～？」
--------------------------------------	--

<クイズ形式：クイズを出してから掲示> 「クイズヒント集」をご活用ください!

イラストを引く (見せない) イラストを見せる 高く掲げて見せる カードを黒板等に貼る	「先生が食べ物のクイズを出すよ～!よく聞いて当ててね!」 「最初の食べ物は…赤くて丸くて、ジュースにしてもおいしいくだものだよ!な～んだ?」「正解!りんごだよ!」 「みんなのカードにも、りんごはあったかな？」 「りんごを見つけたら、○をつけてね」 「今は○がつかなくても大丈夫だよ!」 「次はどの食べ物がくるかな～？」
---	--

■盛り上げ声かけ (状況に応じて選択)

「つぎの食べ物で○がつくこともあるから、よく見ていてね」
「どこにあるかな?見つけられるかな?見つからなかったら先生に教えてね～」
「分からなくなっちゃったら、黒板のカードを見てね!」
「あと1つでビンゴのお友達はいるかな～?」「ビンゴになったら『ビンゴ!』って言ってね!」

■ビンゴが出たとき

「おっ!ビンゴ一番乗り!おめでとぅーっ!!」
「黒板の食べ物を見て、○をつけ忘れていないところがないかチェックしてみてね!」
「まだビンゴになっていないお友達も、がんばれ!」
「ビンゴになったお友達も、次の食べ物を見つけて○をつけてね!」
「まだビンゴになっていないお友達を応援してね!」

■おわりのあいさつ

「みんなビンゴになったね!今日のたべものビンゴはこれでおしまい!」
「上手に食べ物を見つけれられたね。頑張ったみんなに、大きな拍手ーっ!!」



時間があったら、『工作ビンゴ』にもチャレンジしてみてね!
ゲームの進め方や、詳しい遊び方は「遊び方ガイド」にまとめてあるよ!
「クイズヒント集」とあわせてチェックしてみてね!



制作・配布:ビンゴロウ